

令和8年2月25日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

春日井市立篠原小学校

校長 嘉瀬 康彦

事業テーマ	育てる喜びを感じ、命を大切にする子 ～農地を通じた地域連携活動を通して～	
取組の目的	児童が、保護者と地域ボランティアと協力して畑づくりに関わることにより、地域コミュニティの一員という意識を形成したり、食への関心を高めたりする。	
区分 (○印を付ける)	新規事業・ 継続事業 （総事業年数 3年間、3年目）	
継続事業の場合、昨年度の課題を踏まえて対応した内容	本校のPTAと地域から広くボランティアを継続して募り、農地を通して個人から地域コミュニティの一員を意識した児童主体で取り組んだ。	
事業名	事業内容	実施時期
農地を通じた地域連携活動	本校PTAが基盤となり、地域の農家の方やスクールボランティアと連携してスイカ作りと、児童が主体となってさつまいも作りに取り組んだ。	4月～11月
食への関心を深める活動	広く地域からボランティアを募り、畑の運営に協力してもらい、収穫物を使ったイベントを3回開催した。 (スイカの試食会・焼き芋大会・ふかし芋試食会)	7～12月
全校児童への啓発活動	今年度の活動報告をチャレンジ隊5年生による全校放送で実施した。	2月
取組の成果	今年度も「しのはらチャレンジ隊」に参加する児童が全体の5割弱となり、食への関心をさらに高めることができた。また、活動の事前準備や片付けなども児童主体で行い、地域の方との交流の場を継続してもつことができた。	
課題	地域ボランティアに賛同していただける方が増えたため、活動の目的と内容の共通理解を図るための場の設定と、適材適所に活動を分担することが課題である。	

